



岐阜北週報

8月 会員増強及び拡大月間

□ 題 字	谷田 育子	□ 会 長	谷田 育子	
□ 例 会	毎週水曜	□ 副会長	岡田 一二三	2012-2013
□ 会 場	岐阜都ホテル	□ 幹 事	原尾 勝	No.1459
		会報委員長	小泉 宣昭	12.8.24発行

前回の記録	本日の予定	次回の予定
第1458 例会 8/18(土) クラブアッセンブリー (3) IM・A 分区合同例会 100万\$ 担当：会長・幹事	第1459 例会 8/24(金) クラブアッセンブリー (4) ガバナー公式訪問 岐阜RCとの合同例会 担当：会長・幹事	第1460 例会 9/2(日) 岐阜北RCカップ バレーボール大会開会式 担当：新世代育成委員会

クラブアッセンブリー (3)



インターシティミーティング

ORI第2630地区ガバナー 村瀬 元
本日IMは大洞AGを中心に岐阜長良川ロータリークラブをホストクラブとして岐阜A分区の皆様が一丸となり、ロータリークラブの発展のため、また効果的クラブで元気なクラブづくりの実現のため多大なご尽力を頂き開催されました。心より感謝します。今年度のテーマは不易流行とさせていただきますが、折しも本日の基調講演は「巨大地震による岐阜県での強振動の特徴」のテーマで、岐阜大学副学長、杉戸真太教授にご講演頂きます、東日本大震災から、時間の経過、あるいは慣れが生じ始めている今、改めて必ず来る巨大地震について学び、「不易」について学び、これからの変化につい

クラブアッセンブリー 続き

て「流行」について学んでみる必要があることでしょう。本日のIMが実り多きものになりますことを祈念いたします。

ORI第2630地区ガバナー補佐 大洞 實
今年度の岐阜AグループのIMに、村橋ガバナーをはじめ、グループ内外から多数のご来賓の方々の参加も頂きながら、開催出来ます事を、喜びとともに感謝いたします。IMの基本概念はクラブレベルを超えて、グループ内外の「睦と研修」を2本の柱とした集まりであると言われております。また、グループ内5クラブが連帯感を深め、会員の親睦を深め、楽しみつつロータリーを学び、ロータリーの情報を効果的に伝えるのが目的であると思われまます。本日は村橋ガバナーより今年度の方針を聞いて、知って頂き、ロータリアンの心構えとクラブの活動に生かして頂ければと思っております。そして、IMの基調講演では、巨大地震がこの地域にどのような災害をもたらすのかを聞き、「万が一の時の備え」の一助として頂ければと願っております。有意義な1日として頂けます事を期待し、ご祈念申し上げます。

クラブアッセンブリー 続き



報告事項

○基調講演

岐阜大学理事・副学長 杉戸 真太
 「必ず来る巨大地震 ～南海トラフの巨大地震
 による岐阜県での強振動の特徴～」

○次期ホストクラブ発表

大洞 實 ガバナー補佐
 次期ホストクラブ 岐阜ロータリー



次回例会のご案内

第1460回 例会 9月2日(日)
 岐阜北RCカップ
 バレーボール大会開会式

担当者：新世代育成委員会

会報・広報 8月担当 前田 吉彦

出席報告

会員数：30名
 出席数：23/30
 出席率：76.67%
 欠席者：7名（出席免除6名 96.67%）

